

# アナログソースを再生する

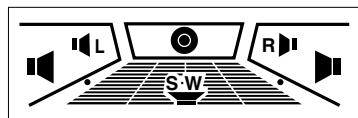
別売のRCAコードで接続した機器の電源を入れて、アナログソースを再生してください。

## アナログ入力にする



SOURCE ボタン を押す。

- ボタンを押すごとに、デジタル入力とアナログ入力が切り替わります。
- アナログ入力の場合は、**ANALOG IN** インジケータが点灯します。



アナログ入力

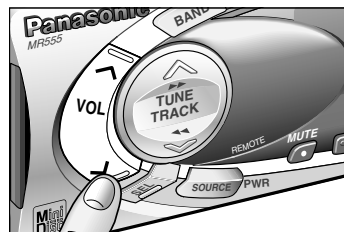
## アナログ入力レベルを調整する

OVERインジケータが点灯しているときはアナログ信号の入力レベルが過大なので、調整をしてください。

OVERインジケータが消灯するように、アナログ音声出力側の機器で音量を調整する。

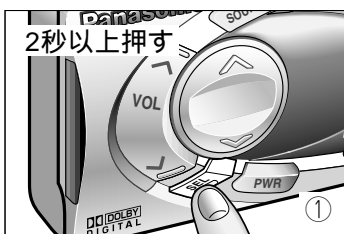
例) CQ-MR555D

詳細は、接続した機器の取扱説明書をご参照ください。



アナログ音声出力側の機器  
例) CQ-MR555D

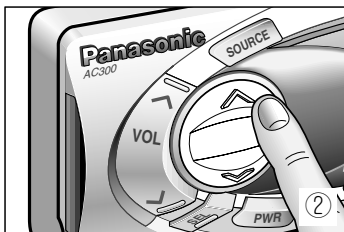
## 【アナログ音声出力側の機器で、音量が調整できない場合】



2秒以上押す

### ① アナログ入力レベル調整に切り替える

SEL ボタン を2秒以上押す。



### ② 入力レベルを調整する

[ 初期設定 : 0 dB , 調整範囲 : - 6 dB ~ + 3 dB ( 3 dB ごと ) ]

ボタン または ボタン を押す。

- ： レベルが上がる。
- ： レベルが下がる。

アナログ入力レベル調整後は、本機の VOL ボタン で音量を調整してください。( P.9 参照 )

### お知らせ

OVER インジケータが点灯しているときは、正常なデジタル処理ができないため音声が出力されません。